

## 総務部・令和2年度部局運営方針

新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、府庁体制を機動的に整備しつつ、質の高い行政サービスの提供に向けた基盤・環境整備を進めるとともに、市町村とのパートナーシップを強化するため、次のテーマに重点的に取り組みます。

### 重点テーマ1：府庁版働き方改革の推進等

新型コロナウイルス感染症に対応するため、組織・人員体制を機動的に見直すとともに在宅勤務・時差出勤を積極的に進めます。あわせて長時間労働の是正による職員の心身の健康確保、職員が働きやすい職場づくりを進めます。

〔主な取り組み〕

- 新型コロナウイルス感染症など緊急課題に対応できる組織職員体制の構築
- 柔軟な働き方の提案・実施
- 組織風土改革

### 重点テーマ2：市町村の基礎自治機能の充実

今後、都市圏においても急速に人口減少・少子高齢化が進む中、府内市町村が将来にわたって住民サービスを維持・充実していけるよう、大阪発“地方分権改革”ビジョン改訂版等に基づき、基礎自治機能の充実に向けた取り組みを進めます。

〔主な取り組み〕

- 市町村間の広域連携の促進
- 基礎自治機能の充実に向けた取り組み
- 市町村への権限移譲の定着・充実

### 重点テーマ3：咲洲庁舎の長周期地震動対策等

平成28年9月に決定した整備活用方針に基づき、咲洲庁舎の長周期地震動対策を実施するとともに、さらなる活用を進めます。

〔主な取り組み〕

- 咲洲庁舎の長周期地震動対策工事（制震ダンパーの追加設置）の実施
- 咲洲庁舎の活用促進